



大人の教養 イギリス室内装飾史

2. 英国の紅茶

以下のポイントを確認しながらフォローアップを行いますので、空欄にメモを取りながら動画をご覧ください。動画を見終わりましたら、zoom フォローアップの予約をしましょう。

講義内容を振り返りながら、自分の言葉でまとめてみましょう。

1. 17世紀の英国において、紅茶はどのような位置づけの商品でしたか？
2. 17世紀の東アジアやインドからの交易を担い、英国にお茶をもたらす重要な役割を果たした、資料の航路図に登場する組織の名前とは？
3. 英国の宮廷に「お茶を飲む習慣」をもたらし、国内のティーブームの火付け役となったとされる、チャールズ2世の王妃の名前を答えて下さい。
4. 英国で紅茶文化が広がるにつれて、それを行うための道具や環境も発展しました。資料で発展したと挙げられている3つの要素を答えて下さい。
5. スターリング・シルバー製品に刻印される「ホールマーク (Hallmarks)」の本来の目的とは何でしょうか？
6. 18世紀の英国シルバーにおいて、「スターリング・シルバー (Sterling silver)」と呼ばれる銀器の法定純度基準（銀の含有率）はいくつですか？
7. ホールマークの種類のうち、作った人や工房を特定するために、通常2〜3文字のアルファベットに短縮して表されるマークは何ですか？
8. 英国のスタンダードマークとして使われる、前足を片方上げて横向きに歩いているライオンの紋章を何と呼びますか？
9. ホールマークの中で、検査を行った「アセイオフィス (分析所)」を示す「アセイマーク」について、ロンドンのオフィスを表す動物のマークは何でしょうか？
10. ホールマークの中の「デューティーマーク (Duty Mark)」とは、何の時代に押されていた、どのような目的のマークですか？
11. 今回の講義を通して、『英国の紅茶』に対する印象や、新たに発見したことを自由に記述して下さい。